

茨城県北茨城市～福島県いわき市間の計画検討に関する 第2回アンケート調査を実施します。

一般国道6号は茨城県・福島県の太平洋沿岸を南北に縦貫する主要幹線道路です。

本調査は、茨城県北茨城市～福島県いわき市間の道路整備の計画検討にあたり、皆様のご意見をお聞きするためにアンケート調査を行うものです。

第2回アンケート調査（今回）では、第1回アンケート調査で頂いたご意見をもとに、ルート帯案を選ぶ際に重視すべき項目等についてご意見をお聞きしたく、ご協力をお願いします。

【アンケート概要】

アンケート用紙を郵便にて、いわき市小名浜地区及び勿来地区、高萩市及び北茨城市の各世帯に配布します。

ご記入後、郵便ポストへの投函をお願いいたします。

実施期間：平成25年12月17日（火）まで

インターネットからでも回答できます。

磐城国道事務所、常陸河川国道事務所 福島県土木部、茨城県土木部
いわき市、高萩市、北茨城市の web ページからご利用いただけます。



web アンケート

URL <http://www.thr.mlit.go.jp/iwaki/nakoso-questions/questionnaire.html>

発表記者會等：茨城県政記者クラブ、竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会
いわき記者クラブ、いわき記者会、いわき市広報広聴課

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 磐城国道事務所

TEL：0246-23-2211（代表）

副所長 千葉 富彦（内線204）

調査課長 佐々木文克（内線451）

国土交通省 関東地方整備局 常陸河川国道事務所

TEL：029-240-4061（代表）

副所長 大野 一幸（内線205）

計画課長 高橋 晃浩（内線261）

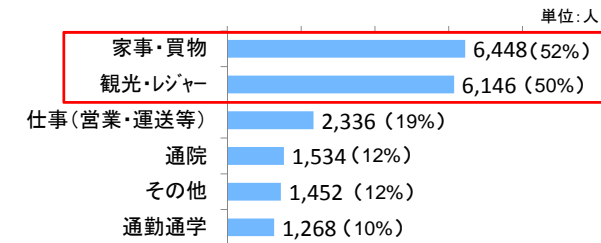
第1回アンケート調査結果のご報告

住民・webアンケートの結果

総回答者数 12,395人

- ◆利用目的では、「家事・買物」や「観光・レジャー」がそれぞれ半数を占めています。
- ◆国道6号の課題については、「交通渋滞の発生(朝・夕や観光シーズン等)」、「災害時の通行(避難)に不安がある」、「通行止め時、迂回路が遠い」を回答する人が過半数を占めています。
- ◆約8割の方が道路整備の必要性を感じており、利用頻度の高さに比例しています。

【質問②】北茨城市からいわき市間の主な利用目的について、回答して下さい。(複数回答可)

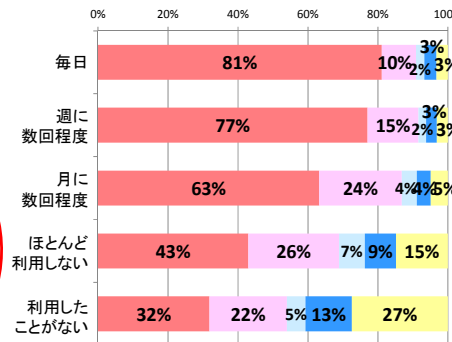
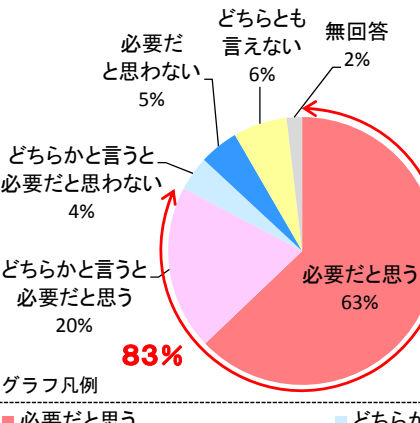
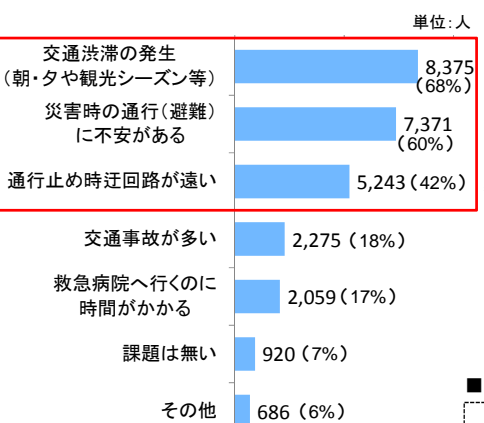


(その他内容：帰省、親戚宅訪問、子供の習い事 等)

【質問③】国道6号(北茨城市からいわき市間)にはどのような課題があると思いますか?(複数回答可)

【質問④】国道6号(北茨城市からいわき市間)に道路の整備は必要だと思いますか?

【質問①×質問④】利用頻度と道路整備の必要性のクロス集計



■グラフ凡例
 ■必要だと思う
 ■どちらかと言うと必要だと思う
 ■どちらかと言うと必要だと思わない
 ■必要だと思わない
 ■どちらとも言えない

企業アンケートの結果

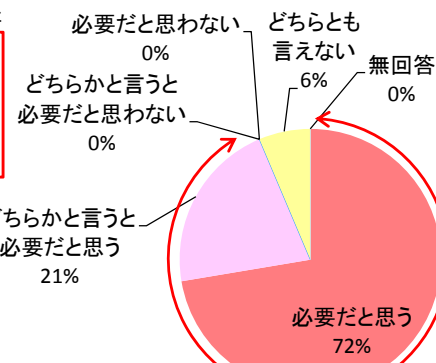
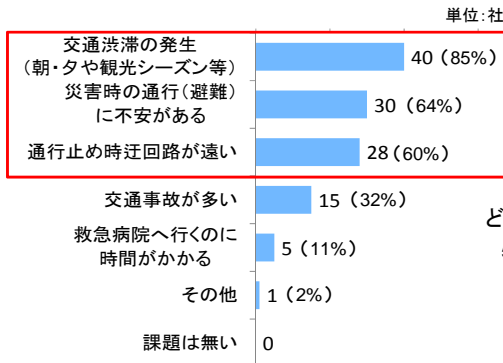
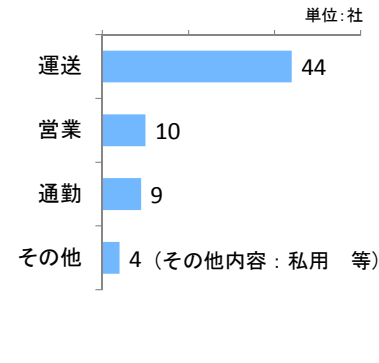
総回答企業数 47社

- ◆利用目的は「運送」が最も多い結果でした。
- ◆現道の課題について、住民アンケートと同様に「交通渋滞の発生(朝・夕や観光シーズン等)」、「災害時の通行(避難)に不安がある」、「通行止め時、迂回路が遠い」の回答が多くなっています。
- ◆約9割以上の企業が道路整備の必要性を感じています。

【質問②】北茨城市からいわき市間の主な利用目的について、回答して下さい。(複数回答可)

【質問③】国道6号(北茨城市からいわき市間)にはどのような課題があると思いますか?(複数回答可)

【質問④】国道6号(北茨城市からいわき市間)に道路の整備は必要だと思いますか?



注1 円グラフの構成比は四捨五入の関係で合計が100%にならない場合があります。
 注2 ()内の構成比は総回答数に対する当該選択肢を選択した回答数の割合。複数回答の場合、選択肢毎の割合の合計は100%を上回ります。

更に詳細なアンケート結果をご覧になりたい方は・・・

●第1回アンケート結果は国土交通省東北地方整備局・関東地方整備局のホームページでご覧いただけます。

東北地方整備局 URL <http://www.thr.mlit.go.jp/road/ir/shouinkai/index.html>
 関東地方整備局 URL <http://www.ktr.mlit.go.jp/road/shihon/index00000014.html>

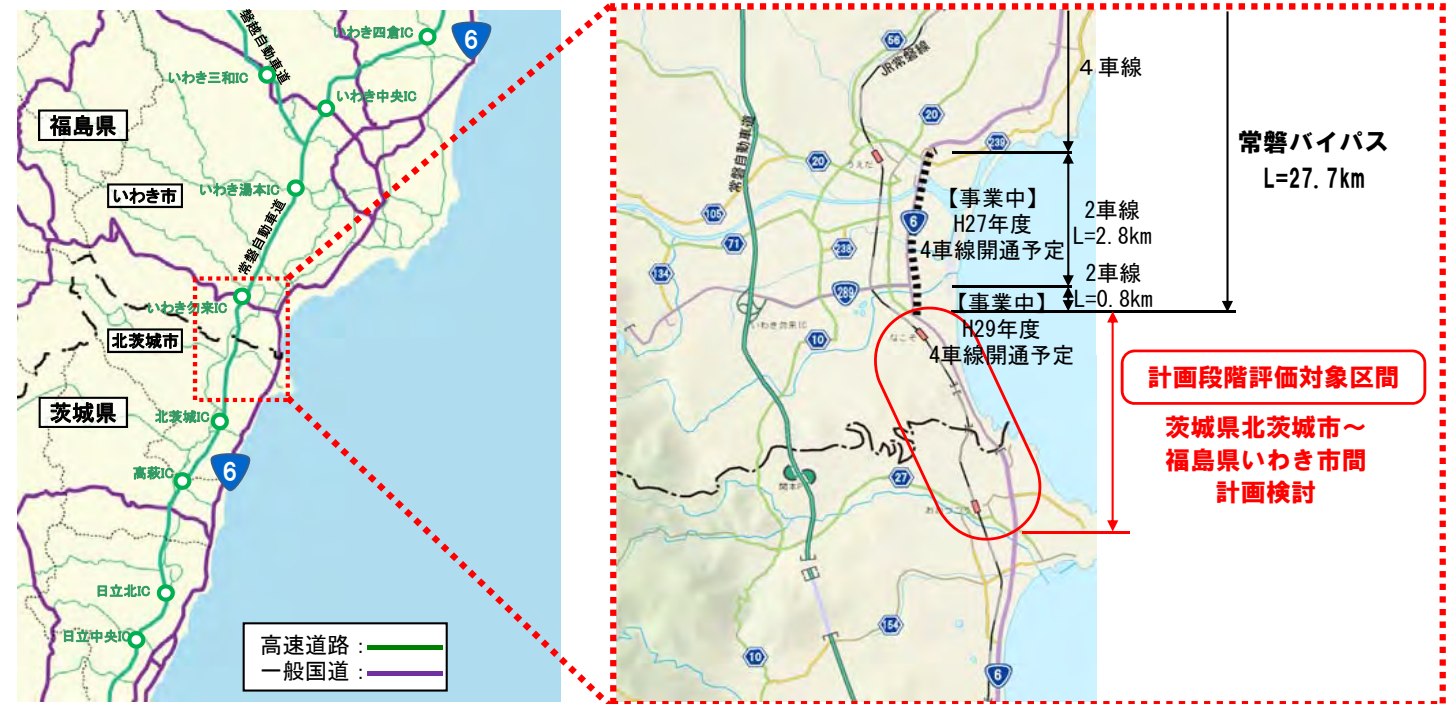
東北・関東合同小委員会

検索

一般国道6号 茨城県北茨城市～福島県いわき市間の計画検討に関する第2回アンケート調査

一般国道6号は、茨城県・福島県の太平洋沿岸を南北に縦貫する主要幹線道路です。本調査は、茨城県北茨城市～福島県いわき市間の道路整備の計画検討にあたり、皆様のご意見をお聞きするためにアンケート調査を行うものです。第2回アンケート調査(今回)では、第1回アンケート調査で頂いたご意見をもとに、ルート帯案を選ぶ際に重視すべき項目等についてご意見をお聞きし、ご協力をお願いします。

※本調査で頂いた皆様からのご意見は、計画段階評価※において地域からの意見として「社会資本整備審議会 道路分科会 東北・関東地方合同小委員会」に報告いたします。



※計画段階評価とは、地域の課題や達成すべき目標、地域の意見等を踏まえ、複数案の比較・評価を行うとともに、事業の必要性及び事業内容の妥当性を検証するものです。
 東北・関東地方合同小委員会の資料等は、国土交通省東北地方整備局、関東地方整備局のホームページでご覧いただけます。
 東北地方整備局 URL <http://www.thr.mlit.go.jp/road/ir/shouinkai/index.html>
 関東地方整備局 URL <http://www.ktr.mlit.go.jp/road/shihon/index00000014.html>



国土交通省

磐城国道事務所調査課

TEL 0246-23-0963 (直通)

常陸河川国道事務所計画課

TEL 029-240-4067 (直通)

■ 現道の課題

1. 国道6号の交通容量の不足による混雑、交通事故の発生

- ◆ 国道6号の交通量は2車線の交通容量を上回り、主要渋滞箇所も存在します。また、震災前の海水浴シーズンには走行速度が20km/hを下回ることもありました。
- ◆ 国道6号の北茨城市～いわき市間は交通事故が多く、約6割が追突事故です。さらに、死亡事故も発生しています。

2. 緊急輸送路である国道6号が脆弱

- ◆ 国道6号は東日本大震災時の津波により浸水し、いわき市勿来の御城前交差点付近では約2日間に渡り通行止めになりました。
- ◆ 勿来地区では国道6号の近くに迂回路が無く、津波などの災害により通行止めとなった場合、広域な迂回が生じます。

3. 第三次救急医療施設への速達性に劣る

- ◆ 北茨城市からいわき市の第三次救急医療施設へ重篤な患者を搬送するなど、県境を越えた結びつきがあります。
- ◆ 搬送経路の国道6号には主要渋滞箇所、事故多発箇所、津波浸水区間などが存在し速達性に劣ります。

津波浸水状況(御城前交差点付近)



混雑状況



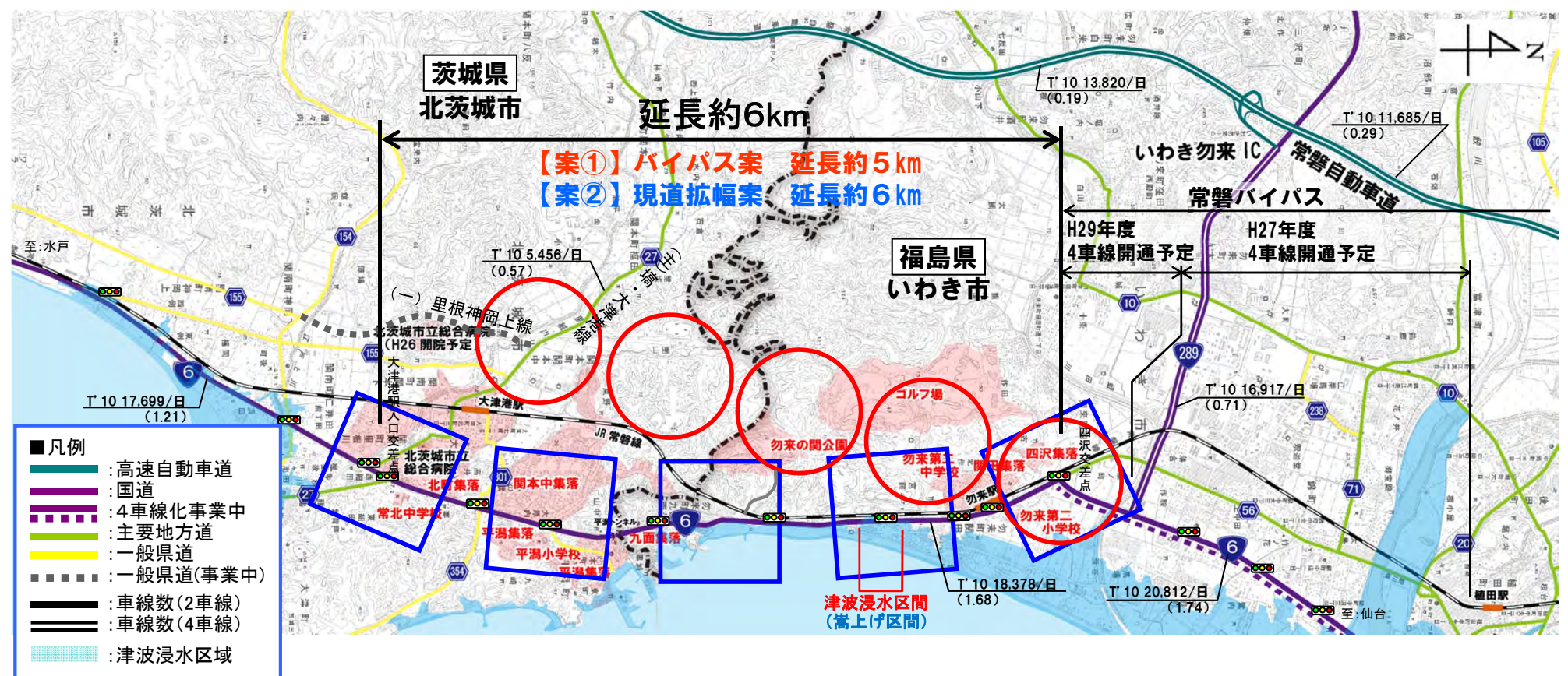
地域が感じる課題を踏まえ、5つの政策目標を設定しました

政策目標

- ① 交通容量を確保する
- ② 北茨城市～いわき市間で災害に強い緊急輸送路の確保
- ③ 交通事故の減少を図る
- ④ 第三次救急医療施設への速達性向上を図る
- ⑤ 県境を越えた結びつきの確保

茨城県北茨城市～福島県いわき市間の概ねのルート帯案

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000(地図画像)を複製したものである。(承認番号 平25情複、第115号)



比較案		【案①】バイパス案 延長約5km	【案②】現道拡幅案 延長約6km
ルート帯案の主旨		バイパスを整備する案	国道6号を4車線化する案
政策目標	交通容量の確保	バイパスに交通が転換することにより、国道6号の混雑が解消	4車線化により国道6号の混雑が解消
	災害に強い緊急輸送路の確保	・津波浸水区間をバイパスで回避する ・新たな代替路が確保される	・津波浸水区間の国道6号を一部嵩上げる ・新たな代替路は確保されない
	交通事故の減少	国道6号の交通量減少により、交通事故の減少効果がある	4車線化に伴う中央分離帯設置により、右折車が制限され追突事故の減少効果がある
	第三次救急医療施設への速達性	北茨城市立総合病院～総合磐城共立病院間の搬送時間36分	北茨城市立総合病院～総合磐城共立病院間の搬送時間41分
	県境付近の観光地へのアクセス性	バイパスは、勿来の関公園、勿来海水浴場など県境付近の観光地へのアクセスが限定的となる	国道6号を改良するため、勿来の関公園、勿来海水浴場など県境付近の観光地へのアクセスに優れる
国道6号から沿道施設へのアクセスのしやすさ		バイパスにより国道6号の交通量が減少し沿道施設へアクセスしやすくなるが、バイパスからは直接アクセスできない	国道6号の沿道施設へ直接アクセスできる(一部嵩上げ区間も、乗り入れを確保)
自然の改変		山側へ新たな道路を整備するため、自然の改変が多い	国道6号を拡幅するため、自然の改変が少ない
生活環境への影響		・国道6号から離れるため、工事に伴う生活環境への影響が小さい ・移転家屋が約40～60件	・国道6号の拡幅工事となり、交通規制や沿道への騒音など生活環境への影響が大きい ・移転家屋が約260～280件
事業費		約170～190億円	約230～250億円
整備イメージ			

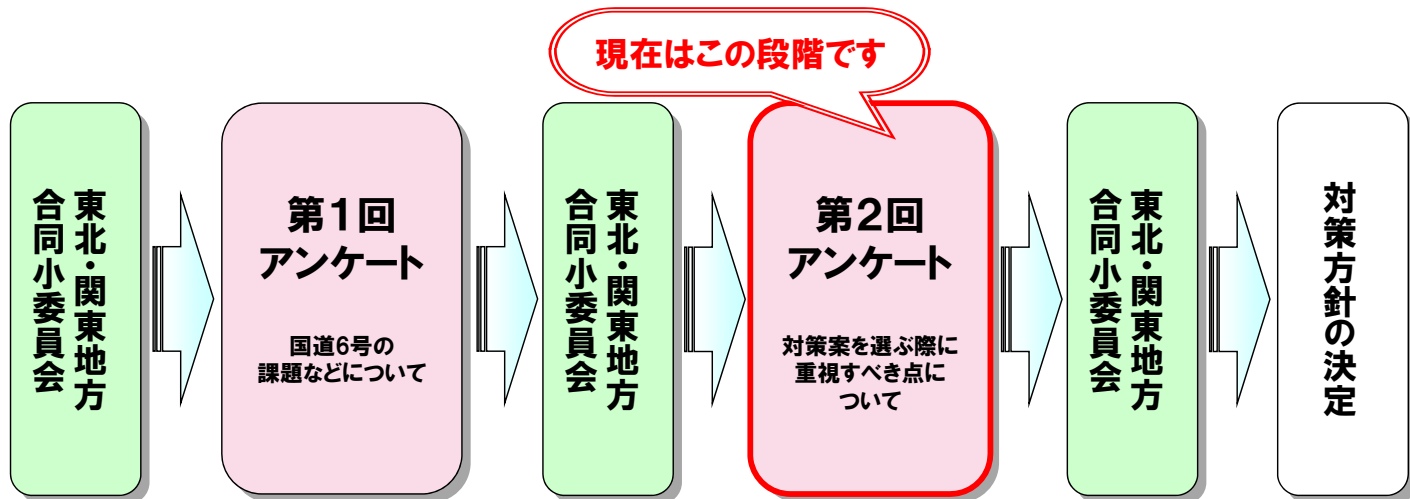
一般国道6号

茨城県北茨城市～福島県いわき市間の

計画検討に関する第2回アンケート調査

アンケート調査のチラシをご覧ください、皆様のご意見をお聞かせください。

今後の手続きの流れ



アンケートの記入方法

- 回答は添付の返信用ハガキにご記入ください。

また、インターネットによる回答も可能となっておりますので、
下記アドレスからアクセス願います。

webアンケートページ

<http://www.thr.mlit.go.jp/iwaki/nakoso-questions/questionnaire.html>

勿来アンケート

検索

返信用ハガキの記入例

郵便はがき

9708790

福島県いわき市平字五色町 8-1

国土交通省 東北地方整備局
磐城国道事務所 調査課
アンケート事務局 行

あなたについてお聞かせください。

年齢	<input type="checkbox"/> 10代 <input type="checkbox"/> 20代 <input checked="" type="checkbox"/> 30代 <input type="checkbox"/> 40代 <input type="checkbox"/> 50代 <input type="checkbox"/> 60代 <input type="checkbox"/> 70代以上
職業	会社員・公務員・ <u>自営業</u> ・農業 漁業・学生・主婦 その他 ()
性別	<input checked="" type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
住所	[<u>福島</u>] 都・道・府・ <u>県</u> [<u>いわき</u>] <u>市</u> ・町・村 地区名 [<u>勿来</u>]
運転免許	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし

※個人情報同意なく第三者に開示・提供することはありません。
(法令により開示を求められた場合を除きます。)

質問	記入例を参考に記入してください				
①	<input checked="" type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4	<input type="checkbox"/> 5
②	<input checked="" type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input checked="" type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4	<input type="checkbox"/> 5 <input type="checkbox"/> 6 (その他)
③	<input checked="" type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input type="checkbox"/> 3	<input type="checkbox"/> 4	<input type="checkbox"/> 5
④					
⑤	<input checked="" type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2	<input checked="" type="checkbox"/> 3	<input checked="" type="checkbox"/> 4	<input type="checkbox"/> 5 <input type="checkbox"/> 6 <input type="checkbox"/> 7 <input type="checkbox"/> 8 <input type="checkbox"/> 9 <input type="checkbox"/> 10
⑥					
⑦					
⑧	<input checked="" type="checkbox"/> 1	<input type="checkbox"/> 2			

ご協力ありがとうございました。

※裏面に続きます。

質問①

あなた自身についてお聞きします。国道6号(北茨城市からいわき市間)の利用頻度について、あてはまる番号を1つ選び、回答欄の□にチェックをお願いします。

1	毎日	4	ほとんど利用しない
2	週に数回程度	5	利用したことがない ※ 質問③へ
3	月に数回程度		

< 質問②へ >

質問②

北茨城市からいわき市間の主な利用目的についてあてはまる番号を全て選び、回答欄の□にチェックをお願いします。

(複数回答可)

1	通勤・通学	4	仕事(営業・運送等)
2	通院	5	観光・レジャー
3	家事・買い物	6	その他()

< 質問③へ >

質問③ アンケートチラシの【第1回アンケート調査結果】を参照のうえ、ご回答ください。

第1回アンケート調査の結果について妥当だと思いますか。あてはまる番号を1つ選び、回答欄の□にチェックをお願いします。

1	妥当だと思う		
2	どちらかと言うと妥当だと思う		
3	どちらかと言うと妥当だと思わない		※質問④へ
4	妥当だと思わない		※質問④へ
5	どちらとも言えない		

< 質問⑤へ >

質問④ 質問③で3もしくは4を選んだ方がお答えください。

妥当だと思わない理由についてお聞かせ下さい。

< 質問⑤へ >

質問⑤ 同封のチラシ裏面「2つの案の比較内容」を参照のうえ、ご回答ください。

今回、2つのルート帯案を検討していますが、地域にとって望ましい案を選ぶ際に重視すべき項目はどれだと思われますか？特に重要だと思われる番号を3つ選び、回答欄の□にチェックをお願いします。

1	国道6号の混雑を解消する
2	津波浸水区間を回避し、新たな代替路を確保する
3	交通事故が少ない
4	救急病院へ早く行ける
5	県境付近の観光地へアクセスしやすい
6	国道6号から沿道施設へアクセスしやすい
7	自然の改変が少ない
8	生活環境への影響が小さい
9	事業費が経済的
10	その他

< 質問⑥へ >

質問⑥

質問⑤でチェックした項目について、今後具体的なルートを検討する際に配慮すべき事項があれば、具体的にお聞かせ下さい。

< 質問⑦へ >

質問⑦

その他ご意見がありましたらお聞かせ下さい。

< 質問⑧へ >

質問⑧

前回の第1回アンケートにご回答しているかお聞かせください。あてはまる番号を1つ選び、回答欄の□にチェックをお願いします。

1	回答した
2	回答していない

※アンケートハガキは、お近くの郵便ポストへ
平成25年12月17日まで投函をお願いします。

ご協力ありがとうございました。